教育指導課ニュース

One Step Two Jump

No. 3
2026.6.3
ともに、生きる。
荒川区

今回のテーマ　令和8年度第1回算数授業スタンダードを基にした授業公開

教材の本質を捉える教材研究
～「考えを引き出し、つなげ、磨く授業」を目指して～





5月25日(月)に平井小学校で令和8年度第1回算数授業スタンダードに基づく授業公開が行われました。授業者は、昨年度講師として何度もご指導いただいた、荒川区立第三瑞光小学校　副校長の石川大輔先生です。

単元は第5学年「整数の見方」です。子ども達はいつもと違う環境に少し緊張していましたが、おみくじの楽しい導入によって次第に表情がほぐれていきました。ゲームが進むにつれて、仕組みに気付く子が少しずつ増え、教室全体が分かったという手応えに満ちていきました。

石川先生は、「答えを教える」のではなく、「考えを引き出し、つなげ、磨く授業」を追求されています。子どもの考えを引き出すためには、発問が非常に重要です。そのためには、教材の本質を捉える教材研究が一番重要ではないでしょうか。ICT活用やグループ学習のみでは、授業に深まりは生まれません。やはり教師の意図的な発問で、子どもたちの考えを引き出し、それをさらに深めていきたいものです。

教育委員会教育指導課